

直江兼続がもう一つの関が原の戦いとした複数の古戦場を駆け巡った6時間ロゲイン

みちのくは絶好の秋日和、
東西南北に走る道、
点在する大小のピーク、
兼続も眺めた 蔵王を背に
山形盆地の展望は絶景だ！
名物の芋煮を食べ、
楽しく 名所旧跡を駆け巡る

白鷹山ロゲイン 2009 年 10 月 28 日
山形県山形市

■開催を決めた三つの要件■

昨年、白鷹山ロゲインの参加者が予想以上に少なかった、イベントで頼りにしている主力スタッフの体調が思わしくないのでマップ修正に不安があり、事務处理的にも煩わしさを感じて今年は開催しない方の比重が強かった。早春、その心境を変化させたことに三つの要件変化があった。そこから今年の白鷹山ロゲイン準備が始まった。

その一つ、平成21年のNHKの大河ドラマ「天地人」の放送が決まり、主人公直江兼続ゆかりの地である新潟・福島・山形三県はもとより全国的に直江兼続ブームが沸きあがっている。

私も家内が買ってきた火坂雅志原作の同名の本を読んで、「利」を求める戦国時代において「義」を貫き「愛」を信じた兼続の生き様に、弱者を切り捨て利益追求に変革・邁進する協会の姿勢を裏腹に重ね、失われつつある「日本人の義と愛」、困窮会員に救いの手を差し伸べるどころか退会を勧告し、強者だけ生き残った協会が主催のシリーズ戦に参画する意義に疑問を感じつつ悩んだ。しかし、また、読み進むうちに、このテレインには畑谷城合戦や長谷堂攻防のほか多くの名所旧跡のあることも改めて知り、開催したらそれらを巡るだけでも楽しいロゲインになると参加者の立場で前向きになった。

要件変化の二つ目は、不安だった地図修正に有能なマッパー日下雅広氏（東北大OB）を説き伏せられたことが大きい。基礎図はロゲイン協会が国土地理院にまとめて承認申請してくれると聞き、後はルートになる山道の廃道や変化を柏倉佳介氏（東北大OB）と分担して調査することで大丈夫と確

信した。

その三つ目は、参加者申込をスポーツエントリが引き受けていることで事務・会計処理の手数が省けることと解釈し開催決心に至らせた。

（実際はスポーツエントリ利用の不慣れから思うようには行かなかった）

■点在する兼続の敵・味方■

山形県県民の森周辺はこれまで数回、地図調査したこともあり、特徴物を含めて地理は分かっていたつもりだった。

しかしこの度、通行可能調査で廃道寸前の古道、点在する旧跡が慶長5年（1600）の上杉景勝の重臣直江兼続が石田三成に呼応して兵を挙げ、最上義光軍との合戦や攻防戦になった戦場と密接に関わりのあることが分かり、その土地土地で直江兼続とは、敵・味方の関係や、上杉景勝の家臣でありながら、豊臣秀吉、徳川家康らを魅了し、恐れられ、謙信を師と仰ぎ、兜に「愛」の文字を掲げ、その波乱の生涯を民・義・故郷への愛を貫き、日本の品格を守り通した武将直江兼続を、400年を超えて今も語り継がれてきていることに畏敬と驚きを覚えた。



収穫前の田んぼも天地人アートでした

■2枚になった地図■

会場は2008年と同じ。参加者のポスト予測を少し裏を掻くことにした。マップサイズをA3で収めたいので、タイトルの白鷹山からポストを外したが、兼続の最終攻防戦となった長谷堂は外せないため西側ラインをカットしても地図が東西に伸びてしまう。小縮尺にして1枚にすることも考えたが、縮尺は原図の1:25,000として、南北2枚に分割、会場をともにダブリ印刷して2枚を背中合わせてポリ袋に挿入、シールファイルした。



スタート前、念入りにルート計画

スタート時刻20分前に地図を支給したのでスタート前のルート作戦は、2枚のマップを重ね合わせてポストの取捨選択になった。



隣のルートが気になる？

■タイトルは芋煮ロゲイン？■

秋の農産物収穫期は各地から美味しい食べ物がたくさん聞こえてきますが、野外で食べる山形の芋煮もまた美味しい。好評だった昨年に続いて今年も美味しく食べてもらおうと、爺々が火を焚き材料を運んで、家内と娘が親子で調理し、おなかを空かせてゴールしてくる選手たちを待った。



芋煮はレースのスタート後、大なべにいっぱい作り選手のゴールを待つ。

今年も確かに美味かった。

お代わりをした選手の中に「来年から芋煮ロゲインのタイトルと変更したら面白いね」と云う。

「その提案？本気で買おうかな？」と爺々。来年のタイトルに注目です。

■スズメバチの襲撃■

それは「3 時間ロゲイン」組がスタートして 2 時間ほどたった頃だった。藤生孝志さんが会場に帰ってきた。

「蜂に刺されて痛い」と言う。

救護の娘に、私が常時携行している毒吸引器を渡して手当てさせながら刺されたときの状況を聞くと、刺したのはどうやらスズメバチのようだ。すぐ救急車の手配をしたが、山辺町に救急車はなく町役場の当直職員が山形市消防署に出動要請転送だ。到着までどのくらいの時間を要するのか心配だ。

藤生さんは蜂に刺されたのは生れて初めてだということで、とりあえず生命の危険は無いと素人判断したが、刺された箇所があまりにも多い。左後頭部に数箇所、左腕に数箇所、左足には大腿部からひざにかけて十数か所、大変な数だ。



頭から腕、足におびただしい数の刺し痕、なぜか身体の左側に集中している

着用ウェアの色は黒色でした。蜂が黒色に反応することは知っていたが、現実に黒色で被害にあったことでこの時期の野外活動は注意の喚起が必要だ。

救急車の到着が意外に早く、娘から救急隊員に応急処置状況を引継ぎ、無事を祈って送り出した頃、3 時間ロゲインの制限時間になり全員帰ってきた。

帰着者に念のため蜂が襲撃した地点の通過を調べたら、男女の 1 チーム 2 名もその付近で蜂に刺されたという。この両名も蜂刺されは初めてだというが、刺された女性が蜂の色・体形を覚えていてスズメバチと断定できた。

救護の娘から救急車が向かった休日当番病院に状況を電話し、2 名を自家用車で後追い受診に向かわせた。

悪夢は重なり、6 時間レース中の一人が顔面を木に強打してきり傷を負い、出血が多いので収容の要請電話が飛び込んだ。スタッフの男性は 3 名、直ちに 1 名が車を飛ばした。この患者もチーム仲間の車で病院に向かわせた。

受傷者が多い割には比較的冷静に対応したと思っていたら、事件性のある無しに関わらず、病院又は消防署から警察に通報が行くと見えて、新聞記者が取材に駆け付けたり、警察から事情

聴取の電話が入ったり、テレビ局の取材やらで翌日のポスト撤収までその影響を受けた。

蜂に刺された方々は偶然にも全員首都圏在住の方だった。点滴を受けたり治療が数時間に及んだ方も居ましたが、同日中に治療が終わり帰宅に向かった通報を受け、生命に危険が及ばなかったのが不幸中の幸いだったと胸をなでおろした次第です。

後日談：県民の森管理者は、当日直ちに蜂の巣を探したが見つからなかった。翌日、ポスト撤収の折り、私も付近を注意深く観察したら、確かに蜂のパトロール兵の飛ぶのは見られたが巣の発見は出来なかった。

老婆心ながら、アウトドアイイベントの運営者は蜂の毒吸引器を常備、携帯しましょう。特に秋口の蜂は活動が活発です。

■成績■

6 時間ロゲイン男子

- | | | |
|---|-------------------------|-------|
| 1 | TEAM 阿闍梨
(高橋善徳・柳下 大) | 1528p |
| 2 | 悶々会 A
(勝田 弘・長縄知晃) | 1374p |
| 3 | 悶々会 α
(茂木堯彦・上野 光) | 1285p |

6 時間ロゲイン女子・混合

- | | | |
|---|--------------------------------|-------|
| 1 | Team 阿闍梨 & SkiO
(酒井佳子・田島利佳) | 1277p |
| 2 | 会話のない夫婦
(今野若男・久美子) | 693p |
| 3 | たまご
(山口 現・真理子) | 596p |

3 時間ロゲイン男子

- | | | |
|---|-------------|------|
| 1 | 茶のかおり(浦野 弘) | 568p |
| 2 | 秋田(智田真人) | 537p |
| 3 | 森の旅人(藤生孝志) | 468p |

3 時間ロゲイン女子・混合

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | 川崎市(金子竜太・順子) | 795p |
| 2 | TEAM 阿闍梨(伊藤奈緒) | 660p |
| 3 | こてめんクラブ(楠田紘子) | 448p |

ミニロゲイン

- | | | |
|---|------|------|
| 1 | 智田真人 | 217p |
| 2 | 岡部 淳 | 189p |
| 3 | 浦野 弘 | 179p |



高額賞品をゲットした入賞者の面々

■開催時期の見直し■

白鷹山ロゲインを開催して 2 年。

参加者がオリエンティア以外の方が多い点を考慮して開催時期を見直す必要を感じた。

運営時間が長いことや子供連れの家族チームが参加しづらいことを省みて、さくらんぼ大会のようにクラス設定や時間設定、尚且つ芋煮の提供等で家族チームが楽しめる・参加しやすいイベントにすることで山形協会の特徴を現す方向で検討します。

蜂の被害は時期を少し遅くずらすことで回避できます。

参加者の通過ポスト集計をしてみると、1 チームも到達していないポストが数箇所あった。ポスト設置を工夫することで、このテレインはまだ充分使用できる。

いまま少し参加者を増やす工夫をし、クラス内の競争性を高める工夫をして来年の準備に向かいたいと思います。
(武石雄市)



畑谷城址記念碑にはためく幟端とコントロールポスト